

黄瀬川 (裾野市石脇)

【現場の紹介】

上流域には東富士演習場が位置しており、訓練等で荒れた土地から土砂等を含んだ出水の危険性があることから対策を進めています。工事を実施している区間は断面が狭いため、周辺の住宅地や農耕地における洪水被害の軽減を図るため、河道の拡幅を実施しています。



【地域の紹介】

黄瀬川では、富士山より流れ出た三島溶岩流を随所で確認することができます。特に、溶岩流の断崖に形成された「鮎壺の滝」や「五龍の滝」が有名であり、これらの作り上げる豊かな水辺空間は、地域内外の人々が訪れるいこいの場所として親しまれています。



高馬上沢 (下田市高馬)

【現場の紹介】

下田市高馬で工事中の砂防堰堤工。本箇所では、昨年4月18日の豪雨により土石流が発生しました。再度災害を防ぐ緊急の土砂災害対策を実施するため、国の補助を受け、出水期までの完成を目指し工事を進めています。



平成29年4月18日

【地域の紹介】

現場を南下していくと伊豆急下田駅の近くに、下田市の観光名所「ペリーロード」があります。幕末、黒船により来航したペリー提督一行が日米和親条約付録下田条約締結のために行進したのがこの道です。平滑川沿いを石畳の道が続き、伊豆石やなまこ壁の家並み、柳並木が独特の風情を醸し出しています。5月には黒船祭りも開催されます。



庵原川（静岡市清水区横砂南町）

【現場の紹介】

清水区横砂南町で実施した石倉かごによる根固工。洗掘防止を目的としていますが、ウナギ等の生息環境の向上も期待され、設置済みの箇所（第2号で紹介）では、モニタリングで多くの生物のすみかとなっていることが確認できました。



【地域の紹介】

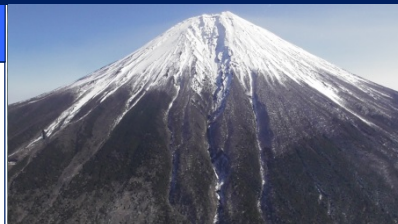
庵原川で行われている「石倉かご」の取組は「いはらの川再生PJ会（庵原地区の有志などのボランティア団体）」と協働でモニタリング調査やかごの保全を行っています。この協働の取組みが「国交省全国多自然川づくり会議」で評価されました。2年目を迎える今年も引き続き調査を行っていきます。



富士山麓（富士宮市上井出）

【現場の紹介】

3月5日、8日に富士山の溪流で、スラッシュ雪崩や土砂流出が発生したため、国土交通省富士砂防事務所と合同でヘリコプターによる調査を行いました。溪流内の土砂移動の形跡や整備された沈砂地により土砂が捕捉されたことが確認できました。

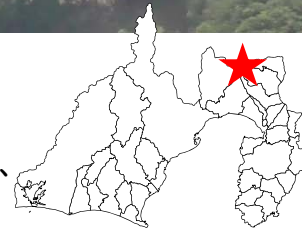


土砂を補足した国の風祭沈砂池



【地域の紹介】

上井出地区には、著名な観光地の一つとして知られ、世界遺産富士山の構成資産のひとつであり、日本の滝百選にも選ばれている「白糸の滝」があります。平成25年に滝壺にある店舗等の人工構造物を撤去したことで、自然のままの状態を観光できるようになり、より一層多くの方から愛される観光地となりました。



暖かい日が増え、花の便りが聞こえるなど、日に日に春らしい陽気となってきました。旬な現場も今年度最終号となります。4月からも現場に加え地域・季節を感じられる記事の編集に取組みます。（河川企画課 内山）



静岡県交通基盤部河川砂防局

Tel : 054-221-3038

Mail : kasenki@pref.shizuoka.lg.jp

HP : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensetsu/ke-320/>

